

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

施設番号	9
施設名	葛飾区四つ木保育園
施設所在地	葛飾区四つ木3-5-6
法人名	葛飾区

1. 活動のテーマ

<テーマ>

絵本を通しての子どもの育ち

<テーマの設定理由>

絵本が好きな子どもたち。絵本や図鑑を通して興味関心のあるものをより深められるようにすると共に、そこから広がっていく世界を子どもなりに表現できるようにと「絵本」をテーマにしました。

2. 活動スケジュール

令和7年5月 テーマ決定
令和7年7月 必要物品等実施準備
令和7年8月～令和8年2月 実施
令和8年3月 振り返り

3. 活動のために準備した素材や道具、環境の設定

絵本の読み聞かせ、自由に見る等、絵本に親しむ環境設定。イメージに応じて表現できる材料（画用紙・クレヨン・絵具・サインペン・はさみ・テープ・ゴム等）を準備。

4. 探究活動の実践

<活動の内容>

絵本を通じて興味をもったこと、イメージしたこと、表現してみたいことなどを伝え合い、子どもたちの共通理解や発見に繋げてきました。そこから広がった世界の中で、表現活動へと発展するよう深めていきました。12月に行なわれた「おおきくなったかい」（発表会）でひとり一人が楽しみ、また、アイデアを出し合い取り組むことができ、表現する楽しさを実感しました。

<活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わり>

3歳…昆虫が好きな3歳児クラスは昆虫図鑑を熱心に見て、「昆虫やりたい」との声があがり、「3匹のヤギのガラガラドン」を「16匹の虫とトルル」にアレンジして、好きな昆虫になりきって動きなどを考えて表現することができました。

4歳児…「にじいろのさかな」で綺麗な鱗の表現を話し合い「みんなにこうやって配ったらどう?」「さかなはこうやって出ていこうよ」などイメージを共有していました。

5歳児…何度も「おいしいのぼうけん」を読んで「ねずみばあさんは怖いからねずみねえさんにして、最後はみんなと仲良しになろう」とイメージがどんどん膨らみ、子どもたちでアレンジを行っていました。そして、仲間としてみんなを大切に思う姿が見られました。

年齢に応じた育ち、成長を感じる事がことができました。その後、まだまだ膨らむイメージをラQにて汽車を作成し、立派な仕上がりに驚かされました。



5. 振り返り

<振り返りによって得た先生の気づき>

各年齢によって援助方法は異なりますが、子どもたちがイメージすること、思いや考えを伝え合う中で、相手の意見を知りそれをどうすり合わせていくか、そして、すり合わせた結果ひとり一人が輝く表現ができたこと、力を合わせていくことの大切さを学ぶことができ、子どもの力の無限さを再認識することができました。